第48号 1909. 3. 3.

明治四十二年三月三日（水曜日）第四十八號（一）

明治四十一年十二月十三日第三種郵便物認可（毎月六回日曜及祭日の翌日休刊）

京城新報

人の一生は重き荷を負ふて遠き道を行く如し急ぐべからず

●日本行き（二）

柳江

▲廿四日午後二時四十分下關發急行列車に投ず、左を見ても右を見ても知人は一人も居ない、自分は日本よりも韓國の方が知人が多い、今日は朝來空模樣惡しく三時過ぎから六花がポチリ〳〵と落ち初め車窓の眺めは得も云はれぬ、車中の人々が話を聞けば此三四日は大變寒氣が厳しいそうだ列車の中はストーブも無く湯も通つて居ないが、別に凌ぎ難いと云ふ程でもない、日は暮れた退屈で堪らぬから食堂を覗く、洋食は京釜列車に比すると價は少々安いが味は劣る樣だ、大に平げて腹皷を打ちつゝ元の室に歸り墨筆と用紙を出して原稿を書く丁度前の寂寞に著聞の一紳士が六つと四つ位の可愛らしい女の兒を連れて寂て居る無邪氣な姉妹の兒が惡戯をするのが眼に付いて原稿が書けない、父親たる紳士は感心に世話を燒く、而して母親に見へない母の側を離れて遠く旅行するのか、其れ共母の家に歸るのか、言葉を聞くと九州辨だ、されば前者の旅行が將又母を亡ひし可憐の身かゝ、其れから共れと考へると遂には吾身の上に思ひ及びあ一何たる悲しい旅行であるか、汽車は既に廣島に着く、

▲字品行の滊車はモウ無い、心はあせれど仕方がないので停車場前の何んとか云ふ旅館に投じて夜食をやる、食膳の珍味には廣島名物の大きな蠣がある、三度れ幾りを命じて下女に笑はれた、床に着いてから又原稿を書く明くれば廿五日午前七時五十分發宇品に向ひ連絡船雲丸に乘る曇天なれども雨降らず、風無く運動場に出でゝ久方振りに故山の風色を眺望する瀬戸内海の風光は又格別である、

▲正午船は高資海峽に入る、右手に見ゆるは小富士の稱ある與居島である山腹の樹木は悉く林檎と夏橙である、左手に見ゆる白砂連る一帶は海水浴場で隨分永い間此處に通つたが顧みれば丁度三年間御無沙汰をした、零時三十分船は棧橋に着く、上陸直ちに松山行きの連絡列車に投ず、是れで三年振りに初めて故郷の土を踏んだのだ、嬉しい樣でもあり悲しい樣にもある（廿五日高濱にて）

文苑

雲と雲（六）

むら雲

◎初午を見候ひしに十一二の雛僧の人並に遊び居るを見る、後年西塔の荒法師と呼ばれし日本一の勇僧も、初めはかくやありけんと思ひて、

初午や太鼓叩くは鬼若とて

◎梅の花は鬼貫翁の「落梅餘り脆さについで見る」に盡きたり、

鬼貫の つくづく見たり 落梅

◎燈火紅き高樓に勅題を握するたほけなしや、

佐倉宗吾（十九）

眞龍齋貞水講演

御役人方は大竹村へ押掛けて、萬兵衛の家を探して見ると、家は既う跡方もない始末御役「コレ〳〵 万兵衛知らぬか甲「ハテ万兵衛でございますか……万兵衛樣つて、何者でがす役「イヤ魚屋萬兵衛存して居らぬか甲「アッ魚屋の萬兵衛でがすか、彼人ア今朝、何處へ往きやした役「ソレッ朝ちやない、只今萬兵衛、家へ歸つた筈ちや、如何ちや甲「然うでがすか役「まだ歸らぬか甲「已ア萬兵衛の奮人でねわから知らねわだ、けれども出掛けたなア、今朝出掛けたに違へねわから、出掛けたと云つただ役「エッッ、分らぬ奴だ……コレ漁師〳〵、魚屋萬兵衛は此邊に居らぬか乙「ア、然うでございますか、こりや去年の暮、利息つけて家主樣に返へしたよ役「何事を云つてる、魚屋万兵衛の事ちや乙「ムゝ、お寺樣の事でがすか役「左樣か、道理で……コレ〳〵萬兵衛を知らぬか丙「万兵衛は向うの横町を、御母つれて行きました役「ソレッ江戸街へトッ〳〵〳〵行つて見たが分らない役「コレ〳〵、萬兵衛何處へ往つた丁「万兵衛でがすか、萬兵衛お寺樣の方へ往きました役「ソレッこゝ又れ寺の方へ駆付けて、見ゐやしない、百姓は居ない方ばかり敎へて、村中引つ張だ役「コレ、斯樣な船ではいかぬ、戻せ○「ナアニ大した事はねへだ、一べわに成ると沈む遠がす、向う川岸へ迄、大丈夫でがす、

たばこ出張所

●品質精選●トルコ煙草直輸入

HIGH CLASS TURKISH CIGARETTES
HAND MADE
D.S.P.A.C.S
D.S. Paneris & Co
SAMOS
Turkey in Asia.
REGISTERED TRADE-MARK

インペリヤル 紙巻 金口 十本入
スルタン 同 二十本入
ハム 同 廿五本入
ローヤル 同 五十本入
ジャーバン 同 百本入
サー 同
アリストカラ 同
ハイライフ キルクロ
アマシース 紙巻
エキストラー 同
フワイン 同

各種新荷着

右卸小賣トモ低廉ニ販賣致候

仁川港本町角
仁川代理店
京城本町四丁目角
顆原兄弟商會

デーエス、パチリス會社出張所

●土耳古最大最製造所デーエス、パチリス會社

●風味好良

熱誠敏速ニ法律事務ヲ取扱フ（紹介ヲ要セス）
京城旭町一丁目六十七番戸
辯護士 岡田榮
（電話三九八番）

金四錢

京城
廣江商會
電話五七六番

御注意

近頃弊店の名儀を騙り諸方を徘徊致し候者之有に付弊店の覺わなき物品を請求に御足券被下候節は度々に御摩擦被御引立の御方樣へ御得意顧りの厚司の樣に必ず陸軍御用近江屋洗濯部の印に何卒御注意の程御奉願上候

陸軍御用
諸官舍御用

西洋洗濯
萬染物張
洗ゆかた
しみぬき
御上繪
幕
調
進

龍山新市街
北櫻町
商號
近江屋
電話カセツ中

直輸入商
京城本町三丁目
電話三番
辻屋
本店 電話二四八番
支店 電話三六六番

シガー・ブドウ酒・ブランデイー・洋菓子・菓物カン詰類卸小賣
シレット・シヤンピン・ウ井スキー・キリンビール・タンサン水

第48호　1909. 3. 3.

新柄あり地帯あげ肩掛新調其他種々

京城新報
京城明治町一丁目

中學校の設置を歎ぶ

殖民地經營は近代世界の大勢なり、其經營の年を逐ふて盛なると共に殖民地に於ける教育の必要なるを切に感ずるに至れり、殊に獨逸は數年前より殖民教育に力を注ぎて其結果は着々良好の成績を擧げつゝあり、各國も亦之を見て其教育を奬勵するに至れり、殖民地教育は殖民地的にせざる可からず、之れ各國に於て殖民教育の盛に興起せる所以なり、余輩は韓國に於ても殖民教育の必須なるを夙に感じ屢々之を唱道したりき、現在の教育機關にては到底殖民地的人物を養成する能はざるを以て之が機關の整備を望みたりき、現在の教育狀態に於ては韓國に育ちて韓國を經營せんとするものが、韓國の地理歷史語學をも能く辨せざるに於ては韓人と相對時して如何ぞ競爭場裡に打克つことを得んや、余輩は此趣意を以て當局者に警告したりき、然るに京城民團に於ては中學校設置の企圖ありて既に協議も畧ぼ了せりと聞く、而も其校則に依れば余輩の唱道せるが如く韓國に於て活動するに須要なる教育を爲すを以て目的となすと雖も、之れ在住邦人子弟の爲に何たる好福音ぞや、余輩は帝國の殖民地教育に於ける先發として大に歡迎するものなり、從來在住邦人が子弟の中等教育をなさんには祖國に送らざる可からず、而して其受け來りたる教育は總て祖國の事に適して韓國に於て活動するには尚ほ韓國の事物を研究せざる可らず、何ぞ繁簡にして其制合に有効ならざる、假令有効なりとも中等教育を授けんとすれば祖國に送る外途なしとせば富裕の子弟に非ざれば中等の教育を受けられずとは不便も亦甚だしからずや、然るに京城民團の中學校が設置さるゝに於ては京城附近の在住邦人は此不便を除かるゝと共に其子弟が直に韓國に於て活動し得らるゝものとなるに於ては其使宜を得ること頗る大なり、余輩は此種の學校が更に增設せらるゝを希望すると共に其專校を卒業したるものが實業方面のみならず、官吏にもなり教師にもなりて活動せらるゝを欲するなり、韓國は政治經濟文學等總て殖民地に在るものを以て組織するに至らんことを望ひなり、斯の如くにならざれば國勢の發達は期し得られざるなり、各國の殖民地經營を見るも其殖民が發達して自治の氣風盛なるに至らざれば完全なる組織を見る能はず、現に今回設置せらるべき最も必要なる中學校にして自治体たる民團にて企圖せざるに於ては之が設置を見る能はず、素より財政上の都合もあるべしと雖も政府は更に之を顧さるにあらずや、最も須要なる教育機關の一部の設置をさへ自治團に於てせざる可らずとは余輩に當局者も亦面目ありと云ふべからず、各國の殖民地教育に顧みて余輩は帝國政府の冷淡を歎すると共に民團の雄擧を深く賛する者也、

東京電報

▲實業家南清行

全國各商業會議所代表者は四五月頃南清地方を視察すべし

▲鎭守府長官交迭

瓜生佐世保鎭守府長官海軍將官會議員となり其の後任は有馬新一補さる

▲造船遠洋航路補助可決

（以上一日發）

本日の衆議院に於て造船及遠洋航路補助は委員會の通り可決確定す

▲討伐隊の行賞

韓國暴徒討伐隊に行賞は十五日迄に調査を終へ本月中に發表す

▲國債利子所得稅免除可決

國債利子所得稅免除法案は委員會に於て可決せり（以上二日發）

雜報

●帝室債務審査終了

帝室債務の審査に就ては屢々報するところありしが愈々來る五日の審査會にて一應全部の審査を了し其後の三四件の交渉事件のみなりと

●內部分課規定改正

既報の如く試驗事務を大韓醫院より內部衛生局に移屬されたる結果衛生局分課規則を改定し昨日の官報を以て告示さる

●實業教育法案

實業教育の普及は韓國に於ける劃下の急務なることは屢々報導したる處なるが僻陬の地方に於ても之れが必要を認め同教育の普及を望ひこと頗りなるを以て學部は目下實業學校令案の起草中の由なれば不日發表の運びに至るべし

●參與官大臣會議

昨日午前十時より各部參與官は統監府に參集參與官會議を開かれ午後一時より統監邸に各大臣參集會議を開き午後四時散會せり

●內相の新任挨拶

昨紙所報の如く新內部大臣朴齊純氏は二日午前十時登廳大臣室に奏任官以上を集め大要左の如き新任挨拶を爲したり

余は素より行政に關する智識薄きに而かも之れが事務に干涉ること既に久しきを以て諸般の事務は諸員の補佐翼賛を俟つこと大なり而して諸君が次官と御協議の上一致協力して內部行政の事務に當らんことを望む云々

●署理大臣の解任

法部大臣兼臨時內部大臣事務處理高永喜は去る二十八日付を以て兼任を解かれたり

●度支部次官代理

荒井度支部次官歸朝不在中は鈴木司稅局長次官代理を命ぜられ同局長は昨日參與官會議に列席せり

●調査局出張所廢止

從來元山、大邱、全州、平壤には度支部財源調査局出張所の設けありしが今回執務上の便宜に依り此れを廢止し出張所職員は漢城同甘鏡拾錢

同拾錢
銀貨五拾錢
同拾錢
白銅貨五錢
青銅貨壹錢
同五厘
金貨五圓
同拾圓
六五二、五〇〇
七五五、〇〇〇
三八九、五〇〇
八五七、三五〇
一三一、四二五
六一、四七五
五〇、〇〇〇

●地方財務官增員

酒、烟草、家屋の新稅創設の結果各財務監督局及び財務署の職員を增加すべき事は既報の如くなるが其の人員は左の如し

日本人財務官五名主事日本人七一二名
同　韓人五十一名

●行幸供奉員叙勳

行幸供奉及び隨行の日韓人官吏に韓皇より叙勳あるべき事は既報の如くなるが勳章と共に一時賜金として勅奏任官の二度扈從したる者には五十圓以下一度扈從員には三十圓以下判任官の一度扈從員には三十圓以下甲乙丙の三種に分ち支給せらるゝ筈なりと云ふ

●地方官吏の叙勳

南西巡幸中宿泊されたる地方韓國側日韓人官吏に叙勳さるゝ事となり內部に於て此れが人名及び既受勳章の等級等調査を了し一昨日宮內府へ通告せりと云ふ

●愛國婦人會義捐金

同會に於ては曩に統監府所屬の有志其他各地支部に通じ飢饉救濟義捐金を募集したるが意外の好成績にて募手以來豫定額を超過し尚昨今も續々義捐金の申込ありと

●橋本警視の視察

元山警察署長橋本警視は廿八日文川郡飢饉地實況視察をなし尚は被害民に對し他人の救助を俟ちて徒食するは宜しかず速に正業に從事し自活の方法を講じて獨立自營の覺悟なかるべからずとの意を以て奬勵したるに孰れも大に發奮したる模樣なりと云ふ

●貨幣發行高週報

第一銀行韓國總支店にて去月二十一日より二十七日迄に於ける貨幣發行高左の如し

總發行高　一、九七五九、五〇〇圓
內正貨準備資行額　二、九五四、〇〇〇
內保證準備發行額　五、八〇〇五、一〇〇〇
銀行券平均手許有高　六一〇、二一八八
銀行券市場平均流通高　八、一四九、二一二

謹告

韓半島開發の大使命を有するこの東洋拓殖株式會社は既に看板を掲げ將さに營業を開始せんと致居候此時に於て同會社に對する世人の多種多樣なる希望及び論評を紹介するは唯に有益なるのみならず同時に興味有ること〻被信候に付本紙愛讀の諸君は此際同社に對する希望及び論評等を續々御投稿被下本紙を以て開を連日掲載するの光榮を有せしめられ度候

尚宇佐川總裁以下同社重なる人々の人物評も歡迎致候、御投稿は記名にても匿名にても宜敷候但御投稿の義は成るべく四十行以內に相類ひ申候、尚は郵書の上書には（原稿）と御認め被下度候、

明治四十二年二月

京城新報社

●仁川南清初航行

仁川鎭南浦間航路の初航路は毎年本月二十日頃なるが本年は氣候極めて溫暖にして鎭南浦近海の結氷は既に其の大部分は解氷したるより大阪商船會社にては明日大阪出帆の豫定なる汕頭丸を以て鎭南浦航路の初航路に充つる筈なりと云ふ

●東拓重役晩餐會

趙農相木內次官は本日午後六時より天眞樓に東拓會社重役を招き晩餐會を催ふす由

●京城民團財政概況

京城民團所有せる財產は土地の價額二十三萬八千六百五十八圓三十七錢にして家屋の價額十五萬五千八百五十圓五十錢の外學校基金及衛生等に充當すべき現金七千六百五十圓あり之れを合計する時は四十万二千一百六十五圓八十錢にして今其の重なるものを擧げれば龍山紙畑の二萬六千餘圓、漢城病院敷地六萬六千余圓、新町貸地八萬六千余圓、學校家屋四萬八千餘圓、日の出町校舍宅五萬八千余圓、漢城病院、一萬六千

●民團債務償還

別項記載の如く京城民團の財產は四十餘萬圓なるに對して其債務は畧ぼ四萬圓に達し第一銀行より借入れたる支拂殘額十二萬一千三百五十圓あり、此內四萬圓は利子八分にして其他は七分なり而して其の償還は四十二年度に於て約四万圓の元利償却をなし同年度以後四十四年迄に漸次償却を爲し四十五年度に至つては本年度に比し約半額に減少し四十六年度には全部償却の筈なりと云ふ

●增稅反對●大阪外米の輸入增稅に對し大阪朝鮮貿易商組合に於ては極力反對するもに決議したが同組合にては過日委員三名を擇び兩院議員に陳情運動のため東京に赴かしめたりといふ

●仁川民團居留地會　仁川民團居留地會は明治一午前十時十五分より各國警察署內に開かるゝ筈なるが當日の議案は議員富田耕司氏の提案に係る防火費支出の件なりと云ふ

●商船取扱貨物　仁川大阪商船支店にて去月中取扱ひたる輸入貨物額を聞くに仁川揚は一千七百七十噸にして京城直送貨物二百四十噸なりと云ふ

●全州の庖肆問題　全北庖肆營業權の特許を得んとて全州日韓人組合代表者及び日本人會より觀察選へ請願書呈出中なりしが何れも却下となりたると同時に日韓兩人會へ對し代表者各一名の撰出方を道廳より囑托したりと

●統監府員據樂會　去月二十七日午後六時より統監府大食堂に於て統監府、法務院、理事廳、特許局員及び家族は三百餘名參集し落語、講談、筑前琵琶、活動寫眞の催しありて非常の盛會なりしが尙二十八日夜は同時刻より特に傳人及び其家族の爲め同樣の催しあり是れ又非常の盛會なりしと

●佐分利參事官歡迎　今回來京中の佐分利外務省參事官のため鄭島外務課長小松荻田南書記官藤川吉松度支部兩書記官寄本警視廳主理大塚農商工部書記官矢野通信監理局事務官等數十名は一昨日午後六時より花月樓に歡迎の宴を催ふせり

●輸入關稅引上に就て

某氏の談

代議士千田軍之助氏外六名より帝國議會へ提出されたる輸入米關稅引上げ案は一度撤回して亦燒直して提出されたりうだが甚だ宜しくない內國產の米麥を保護すると云ふ目的らしいが之は誤りも甚だしい日本の現在に於て米が餘るならば杜方がないが米は足らないのである何からか輸入せねばならぬ將來尙輸入せねばならぬようになるであらうと思ふ、韓國米を輸入することは日本の利益である可成稅を安くして安い米を輸入せねばならぬ米の輸入稅を高くして日本米の價格を維持しようとは一世紀以前のことである、殊に今日の如き日韓關係には於ては尙更此關稅引上げは不利益である韓國との貿易に於て米の輸入が杜絕するとすれば外に何の貿易品がある從來の關稅一割五分でさへ充分に引合はない處へ二割餘の稅となりては日韓貿易を遮斷すると同一である、韓國は我保護國である經濟も共通に憂慮案を提出するとは余の沒常識と云はねばならぬ若し之が通過するとすれば日韓の貿易に大なる惡影響がある、而して日本の利益にもならず米價を昂騰せしめて商工業に打擊を與へ細民を苦しむる結果になるのみである、斯る愚案は撤回せらるゝが當然である併し之には橫濱神戶邊の米商等が多大の買收費を出して居るとのことである云々

對東拓希望至論評（其十三）

全南道人

道人は東拓株主の一人なるが、株主として直接に利害の關係ある事項に付、重役諸君に對して一個の希望あり、其は即ち早く株券を交付せられんこと是なり、

會社の規模大なると、事業の有望なると、又會社が幾多の特典保護を受け居るとに依り、東拓の株式は他の凡々たる新設會社の其れとは大に其性質を異にし、未た會社が事業に着手せざるにも拘はらず、世上一般の信用は頗る大なるものあるなり、其信用の大なるだけ株券の融通力も亦相當に大なるべきなり、

今や我財界は外觀に於て金融緩慢の姿なるも、商工者の實際に立入りて其內容を查察するときは、金融逼塞、確實なる擔保なくんば金融の途殆んど之なく、殊に韓國市場は近來に於て益々財界の不況を來し、商工一般に資金融通の困難と蹶と居れり、此時に當り東拓株券の如き信用あり融通力ある擔保品を有すると否とは商工者の資金融通上に少からざる關係あり、之れ道人か株券の交付を希望する所以なりとす、

東拓株券は一株、五株、十株、五十株、百株、千株の六種にして其總株數は二十万株なり、韓國政府引受けの六萬株は千株若くは百株の大券を以てすへく、其他の分も巨額の應募者にて株式の大部分を占むる由なれは、東拓の株券枚數は如何に多く見積もるとも六萬、一萬枚內外に過ぎさるへし、普通の技能と熟練を以てすれは、六種一萬枚の株券を印刷し之に所定の形式を具備せしめて株主に交付するには、三十日乃至四十日の期間にて綽々餘裕あるべしと思はる

電腦會社設立の手續を完了してより已に二ケ月を經過し今に株券の配付ありしを聞かす、會社內部に止むを得ざる特殊の事由ありて株券發行を遲滯する次第なれは兎に角然らすして徒に遲滯を見るものとすれは道人は會社當局の實務上の技能に就て疑を抱かざるを得ず、固より法律定規には株券發行の期限に關して何等の規定なしと雖今日の場合、會社當局は成るへく早く株券を發行し以て株主の爲め資金融通上の便益に資するは株主に對する德義上緊要の責務たると同時に又當局自身か國家實務上の技能を證示する所以にあらさるなきや、

●叙任辭令

帝室會計監査院卿　張博
給一級俸
命清津建築所出張所長　林幸七
建築所技師
製氷工場並冷藏庫設備に關する調査事務を囑託す

公人私人

▲深井弘（東拓事業部囑托）は昨日木浦地方に出張
▲伊藤書記（同上）同上
▲岡野傳（南鮮鐵道社員）
▲石橋朝吳（砲兵中佐）一昨日仁川に赴く
▲館に投宿　一昨日入京浦尾艦
▲西田友幸（歩兵少佐）同上
▲伴野雄七郎（水原農場長）一昨日入京天翼樓
▲中山岸次郎（平壤財務官）一昨日釜山に赴
▲小川（農商工部事務官）一昨夜歸任

●近事片々

▲魁國では新政黨組織と大養除名問題とで持切り京城では朱君の免官說位に止まる派でも何でも一所になりて政權に有付たい我利々々連の勢ひ隨分すさまじい

▲所が肝背要めの大浦農相が落付拂て容易に頭をふらないので大同一味はヤッパン

▲此我利連と一所になり功勞ある先輩大養氏除名する杯は全く慾に目が暗んで居る

▲大石正巳も大きい處もあるが能く騙かれて山の大將となる矢張犬養の方が豪い

▲政界縱斷策も宜しかず未だ時機が來ない多數黨の專橫に激して始めて之が行はれるにのみ近接したいと云ふ中は到底ダメだ義憤の疾風が吹き來らざれば不可能

▲帝國議會に於て本年程統監政治の問題が持上つた事は少い段々眞相が知れて來た

▲內藤魯一君迄が伊藤公の軟柔政策を鳳倒するようにて前途甚だ光明ありと言へし

▲二年經ても三年過ても同じ樣な狀態では頑民が愛憎を盡かすも無理ならぬ話也

▲之と云ふのも統監政治の大方針が誤て居るからだ宗主國の威嚴を能く保つべき也

▲伊藤公近々議會に出席して統監政治の辯明をするであらう其時質問權出すべき乎

▲宗主國民が保護國に小さくなつて居るようでは迚も發展はしない例を各國に徵せよ

▲保護國の指導啓發にのみ重きを置きて宗主國民を度外に置くが如きは先珍無類也

▲韓國に於ける帝國の經營は訂盟各國の承認する所今更に繼て此樣する事無用也

▲之が何も人權主義に外づれる譯でない却て其方が人道主義に叶ふ樣になるべき也

▲何時迄も宮中政策のみ繰返すが能でもあるまい更に國民的政策に取掛るが肝要也

▲英國の南亞橫斷鐵道斷國の巴蘭幹半島城病院敷地六萬六千余圓、新町貸地八萬六千余圓、學校家屋四萬八千餘圓、日の出町校舍宅五萬八千余圓、漢城病院、一萬六千

▲島國的考は捨て〻雄大の施設を爲す可列國の顏色のみ眺ひる時代に非ざるべし

筑前琵琶二〇加、優樂行列騎藝等なり
●寄附金取締規則十二日
寄附金募集に就ては本年度に於て募集取締規則は一昨日の官報を以て意々發布されたるが之れが運用に就ては募集當局者は勝手に強制的に之れを徵收するの賴さあり寄附金募集の本旨たる任意的の性質を欠く上に納稅と同一形式にして郡守より面乃至洞に命令を下し一定の金額を指定して民間に強制的に之れを徵收するの賴さあり寄附金募集に就ては內務當局者は勝手に強制的に之れを徵收するの賴さあり寄附金募集の本旨たる任意的の性質を欠く上に

雜報

●酒井政平の破綻(九)

……▲悲むべき居留地の問題▲中村再造氏の被告事件眞相……

刑事被告事件の眞相を明にせんとするには先酒井の破綻及中村再造氏

以て債權者財團監理委員の發表したる報告書全部を知るの要あり、之本紙が聊か無趣味の嫌あるにも不拘連日該報告書を掲載する所以なり、但し報告書の全部は本日を以て掲載済となれば明日よりは稿を改め少しく

單調を破るの考なり

第十一、手形裏書人眞島品吉氏に對する交渉

裏書人の主たる同人に對しては目下左記の通り契約を締結せんとす

一、同人の裏書したる手形所持人全体と同人との間に保證債務の契約を結ぶと同人が裏書債務の結果負擔する責任を免ずる代償として同人の資産負債を調査したるに現在に於て全に第一抵當權を設定する余力なきを認めたるを以て既に第一抵當權を設定したるものゝ内余力あるものを撰定して第二又は第三抵當權を設定せしむること協議中

三、此外現金にて約四千圓内外を提供せしむると而して現金九百圓丈は之を假りに委員に於て受取天一銀行に預け入れたり此後月々相當の金額を積立てしむること

四、權者に損失なく假令に得たる場合は當然眞島氏に返却すること若し同人の裏書したる手形所持の債權者が酒井財團より完全に弁濟を受け得ざるときは其額に應じて該提供金額又は物件を分配すること

第十二、酒井商店營業現況

六月末に於ける商況に付ては已に第一回の報告書を以て通知せしが如く確に一躍餘の純益を見るに至れり（但現在の家賃百五十圓は安好況を呈し二百三十七圓十九錢の純益を稍好況を呈し二百三十七圓十九錢の純益を拂はざる計算なるを以て若し之を支拂ふとせば實に僅少の利益なり）

同店が豫想通り利益を擧げ得ざる理由は一資金墨窮ならざること

二、從來債權を有せらるゝ得意先に配達したる商品代に相殺せられ資金益々固定の傾きあること

三、夏季に於ては營業の主なる日本酒の販路思はしからざると同時に整理完成せざる爲め從事取引先より思ふ樣に途荷し兼ねざること

四、現在の商店は營業の現況に對して余りに家構大にして從て比較的の營業費其他不意の費用を多額に要する傾きあり

之を要するに熊谷市原兩氏の成案の如く同店は寧ろ此際現在の所を退き仲通に適當な所を求め誠實に營業を奮勉し可及的費用を省き各債權者に對し改革實行の具體を示し同時に各顧客の同情を得るに如かざるなり

第十三、普通債權者に對する配當豫定率

整理期限は先づ二ケ年と假定せり之雖も事實に於ては成可く短日月に於て損失を比較的少くして整理を可とするを以て假令前記の如く署協議の整ひたるものは此際之を決行し處分し且つ此后の資産中不動産が委員の評價通に賣却し得るものと豫想し普通債權額に對して幾分の配當をなし得るや否やは各債權者の聞かんと欲する所なるべし而して該豫定率は實に豫定に過ぎずしてされば斷定し難く只此後金融界の狀況にして多少回復し且つ多少の期間を經過せば豫定率より多少多額の配當を得べしと雖も若しこと反對の現象を呈し來らば配當率の減すること勿論なり

監理委員査定貸借對照表

（四十一年五月九日付）

資産の部

不動産	一一四、六一〇、〇〇
商品其他一切の債權及現金（現實に回復し得べきもの丈）	四、五二七、五一
不足豫定額	四二、六六九、五三
合計	一、六一、八〇七、〇四

負債の部

定期借約束手形及建築費	一五四、七六四、一六
荷爲替、小拂、貸家、敷金、酒券及店員給料未拂等	七、〇四二、八八
合計	一、六一、八〇七、〇四

前記貸借對照表は五月九日第一回債權者會に酒井政平より提出したるものにより調査し委員が帳簿其他不動産を實査し現實に回收し得べきもの又は實賣し得べき評價を査定し負債の如きも實際支辨すべきものを監査して調製したるものなり

而して前記の如く債權中相殺すべきもの又は不動産中處分すべきものと假定すれば資産の部に於て一不動産に於て中村再造損失三、四九〇圓を出し釘本氏に賣却益一、七七〇圓を得たり

二、不動産以外の資産に於て實業會社拂込株金百貳拾五圓は釘本氏に讓渡するを以て同額丈損失なり

三、資産以外に於て提原氏に賣却したる土地に於て千五百圓及十友會社より支出せらるゝ千圓の利益を得るに至れり

又負債の部に於て一十友會社の負債五百圓は債權を放棄せらるゝを以て約束手形五百圓を減じ即ち利益を得たり

而して優先權を有するが爲め全額償却すべき金額は勉農會社の叁万圓と實業會社の壹萬百貳拾五圓合計四萬百貳拾五圓なり

又相殺等により全額償却せらるべきもの萬五千圓也、且つ釘本氏の五千圓合計叁萬五千圓也は敷金の如き其他小拂等五千四百十八圓十六錢なり

故に以上の如く處分するものと假定せば左の如き貸借對照表を生ずるなり

資産の部

不動産	一一二、八九〇、〇〇
不動産以外の債權其他の資産	六、八〇七、五一
不足豫定額	四一、六〇九、七五
合計	一、六一、三〇七、〇四

負債の部

優先權其他全額償却すべき諸負債	八〇、五四三、一六
普通配當に預かるべき諸負債	八〇、七六三、八八
合計	一、六一、三〇七、〇四

以上の表によりて考ふるに不足豫定額四萬千六百九圓五十三錢を負擔すべき債權者は優先權其他全額の償却を受くべき他の債權を有するもの即ち八万七百六十三圓八十八錢の債權を有するものなり故に債權額八〇、七六三、八八を以て不足額

四、一、六〇九、五三錢を除ければ損失率約五割二厘、故に普通債權者の負擔率約四割九分八厘となる

以上は不動産を評價通り賣却し得且つ酒井商店に貸與したるもの全部を包含しての計算なれば恐らく配當率は減ずべし勿論家賃等の收入により整理期間延ふれば延ずる丈け多少の增加を來すことあるべし（勿論其場合と雖ども評價通りに不動産を處分し得たりと假定したることなり）

四、日の出町土地處分の件

日の出町の土地七坪は評價通り坪二十圓に買手あり各債權者諸君に於て異議なければ決行せんと

第十五、結論

以上の事故にして幸に各債權者諸君の容る所となれば委員之を斷行し茲に整理の一段落を告げ他は機を見て漸次整理を進行せんとす而して以上の如く處分して剩餘あるものは之を積立つるより寧ろ勉農會社の如き優先權ある債權を辨濟するを以て有利なりと信ず

第十四、債權者に對し御異議有之候各位は來る九月十五日迄中村委員迄御申出相成度若し何等御通知無之節は御承認被下候ものと認め委員に於て以上の各事項を斷行可致候間左樣御含置相成度候

明治四十一年九月十日

監理委員

各債權者御中

●滑稽「富士の雪」

▲韓國側官吏の流行語

却説も近頃滑稽なるは韓國側に職を奉する下級官吏ツマリ判任官連中に「富士の雪」と

紳士錄

京城龍山

聊か公衆の御便利に供せんが爲弊社は近々

京城龍山紳士錄

を出版するの考に御座候就ては該錄の編輯及び製本の体裁等に關し是非共大方の御示教を仰き度御氣付の御方は何卒弊社へ御垂教を玉はらんことを

敬白

三月

京城新報社

告

出版に付

いふ一種の珍無類なる符牒語の流行し居るこゝなり今之の文字に就ての由緒因縁古事來歴を聞いて見ると人も知る如く富士山の絶頂に降り積る雪は容易に拂ふを得ざるといふ意味に因みて韓人のれ髯の塵も又容易に拂ふを得ずといふ所より斯くは珍無類なる符牒語の流行を見るに至りしとか而して何故に韓人のお髯の塵を拂ふ得ざるかといへばツマリ下級官吏が地位の昇進及月給の增額を望まんが爲に常に上官たるべき韓人の私宅に伺候し追從吹頭し同時に遺ひ物を進上する際上官は非常にれ世辭よく明日からでも引立て呉るやうの口振を爲て置きながら一月後にても二月經ても一向ソンナ樣子見へざる依り此方は内心氣が氣でなく遂んな筈ではなかつた若し忘れて居らにあらずやと再び遺ひ物を持參して伺候すれば先方は依然れた世辭ん振り毒き「決して心配には及ばぬ」と言はぬ許りの語氣を漏らすより此方は安心し居るにも拘はらず又々何ケ月經つても實行し呉れざるより終には望みを絶ちて泣寢入りとなるより誰れ言ふとなく斯くは「富士の雪」といふ洒落なる語を用ふるに至れるとかきるにて昨年ヨボ上官共にて劃の惡きは判任官共なり

●深山の美人

▲れふでの素性

忠清南道溫陽郡溫陽に今を去る四年以前愛忠清南道溫陽郡溫陽に坂を三ツ四ツ越せしらしく髮型に生ずる數日の間なきを哀れ韓人向きの雜貨を營む男女あり▲花月の花奴と云へば宜くもない面を引提げて大神宮樣へ參詣と洒いてスキさ

建築所

●京城監獄署鐘路出張所監房其他修繕及模樣替工事

右三月九日入札ニ附ス詳細ハ二日以後ノ官報又ハ當所ノ掲示ヲ見ヨ但書留郵便ニテ入札ノ者ハ營業證明書、經歷書、保證金共送附ノ事

建築所

●警視廳構内火見櫓及同梯子新設工事

右三月九日入札ニ附ス詳細ハ二日以後ノ官報又ハ當所ノ掲示ヲ見ヨ但書留郵便ニテ入札ノ者ハ營業證明書、經歷書、保證金共送附ノ事

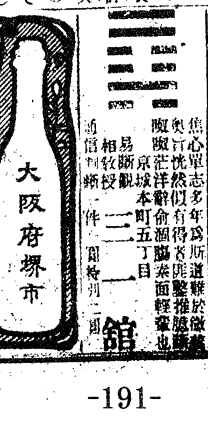
建築所

●學部次官々舍積込ストーブ新設工事

●農商工部次官々舍積込ストーブ新設工事

右三月十九日各別ニ入札ニ附ス詳細ハ三日以後ノ官報又ハ當所ノ掲示ヲ見ヨ但書留郵便ニテ入札ノ者ハ營業證明書、經歷書、保證金共送附ノ事

建築所



廣告

天氣豫報（自二日午後六時至三日午後六時）

北西の風晴

最高溫度（華氏）四七、一
最低溫度（華氏）三〇、六

本日午前六時韓國氣象概況

南氣壓は薩洲附近にありて北西の風吹き東岸は曇天其他は晴天なり

破天荒之大割引

京城本町二丁目

諸官衙御用達

四ケ所商店

電話三二一番

各位益々御清榮之段欣喜此事に御座候降て弊店儀各位之御愛顧に依り日に增し隆盛に趣候段難有御厚禮申上候就は右御禮として一月廿五日より三月五日迄現金に限り正札より貳割引と云ふ破格の大割引賣出仕候間何卒御購求被下度此段奉懇願候也

紅筆をより

絳と云ふ事は知らねども見たり聞いたり有りの儘筆に寫して便りする筆頭に上るは花月の艶子近來琵琶と詩吟の餘程の上達其理由は暫らく預り置く可きが佐藤旅館より借りて來た琵琶を持つて浦尾に通ひ丈けは申しても差支無か る可く親子かられ叱りを蒙らぬ樣にと云へば赤阪の万龍より送り來たる狂句の返しは

人物文民平

▲非常報知器の新設

警鐘の增設は一日も早く實行し度いものだ（家主）▲追ふ暖氣に向ふて來まから解氷と同時に洪渠を行つて頂きたい（一工夫）▲山本刑事を殺した犯人の嫌疑者とか捕まつた相ですが眞正ですか（同郷子）▲仁川の不景氣つたらありません何んとか方法はないもの若らう仁川ヂー術と要する（經濟學者）▲内部土木局の案件御存じですか僕は其腐敗の堪へず近日辭職を拋つて他に轉職しようと思つて居るものです官紀振粛の一助として嚴正なる貴紙の一部を割愛せらるゝならば其眞相を詳記して投稿したいと思ひます（不平漢）▲失禮ながら割前にあり付けぬ不平からしての犬養的復讐を意味しないものならば喜んで貴需に應する勇に角原稿拜見の上の事（孫）▲私は近日日本から渡韓したもので或る知人の家に厄介になつて居るのですが何所か確かなれ宅へ小間使ひに住み込みたいと思ひますが口入屋などは信用が出來ん困つて居るのですが何方樣でか御入用の處はありますまいかあれば本欄で教へて下さい（十七女）

巷のいろ〳〵

旭町居留海老原正平（三十）は嘗て南部陶洞金春石に十錢の煙草を借り居りたるに拘はらず之を支拂はざるのみか去る一日午後五時頃更らに煙草を貸して呉れと申込みたるが春石は前貸金ある故貸すこと能はずと拒絶したる處正平は酒氣を帶び居たることゝて非常に立腹し手等及びステッキを以て之れを亂打せんとしたるに依り附近の韓人馳せ付け却て正平に暴行を加へ間數有樣なるより正平の友人吉木某は正平を屋内に連れ込みたるも正平は中々承知せず廻丁を持ちて再び春石の許に到らんとするより吉木は又も之れを奪ひ且韓人朱仁春等が暴れ廻る正平を取押へ南部署へ連れ來りたるを以て以後將來を戒めて放還したりと▲長崎縣平民當時本町八丁目居住理髮業柿田清吉（三十）は二月二十三日自宅前路の掃除を命ぜられながら之れを爲さず

人物文民平

▲踏繁の文之助は流石に柳界の雄物丈け行つて誰が何と申しても斯くまでに酒落に興味多く働らく事は六かしかる可しとの噂あり▲花月の花奴と云へば宜くもない面を引提げて大神宮樣へ參詣と洒いてスキさんと密會とは姑勞に關ろうと云ふても花奴の事にあらずれ先きの事なり▲清華亭は小三去り花月は房江去つて其に一きわ寂寞の感多しと申さるゝは井上君と木村君外二十四名とこそ聞きぬ▲清華亭の玉吉が近來餘程大人びたるに銃きしゆ〳〵心配せる人有れど女將が居る以上無闇と手を出し給ふ勿れと云へは大けさなれど餘り氣にさるゝほどの者に非らずと忠告申上ぐ▲花月の豐子肺患に掛り治療しつゝ有るに中折帽を目深に冠り トンビの襟高く立てゝ毎夜忍ひ給ふは越前の守と見たは贋目か▲井門の權助が妾も惡ひのですけれ共色男に金と力の無いのは京城計りではない二千五百六十有餘年建國の昔よりなりと日の出町のまだ先きの橋を渡つて左手に妾を隱すは何の修業か開きたい者あり權ちやん嬶ノロを一つ聞きまへうかな▲政子と云へは井門の御大將色が白ふて長顔で漆の樣な黑髮のふさ〳〵しいまア宜い姐さんねと云いたいけれ共モ一道樂も大低れ嫌やに爲つたでしよう小し確乎しなはれな内を外での合與きはチーンと分つてまつせ▲仇吉と來た日にア道切れぬ花はひく酒は呑ひれ社に醉拂ふと云ふても仇ツつほい妾と奥行の短い心とは可愛くて捨てられぬ所が有ると守屋の主人が云つたがしら▲秀子は掬翠の各妓の一人と云へば大仰なれどアマ〳〵陸軍部内で名の知れたもの某代議士妾腹の兒なれど故有つての此稼業良支部の事務某殿が可愛がつて居られるとのことなり▲度支部の云へばケンちやん此節はニンキの五郎はどうなすつた餘り薄情になさるとた爲めが惡い妾だつて玩弄物ではないよと五郎の怨みは一方でないようです

●深山の美人

▲れふでの素性

忠清南道溫陽郡溫陽に今を去る四年以前愛忠清南道溫陽郡溫陽に坂を三ツ四ツ越せしらしく髮型に生ずる數日の間なきを哀れ韓人向きの雜貨を營む男女あり▲花月の花奴と云へば宜くもない面を引提げて大神宮樣へ參詣と洒いてスキさ

人物文民平

▲踏繁の文之助は流石に柳界の雄物丈け行つて誰が何と申しても斯くまでに酒落に興味多く働らく事は六かしかる可しとの噂あり▲花月の花奴と云へば宜くもない面を引提げて大神宮樣へ參詣と洒いてスキさんと密會とは姑勞に關ろうと云ふても花奴の事にあらずれ先きの事なり▲清華亭は小三去り花月は房江去つて其に一きわ寂寞の感多しと申さるゝは井上君と木村君外二十四名とこそ聞きぬ▲清華亭の玉吉が近來餘程大人びたるに銃きしゆ〳〵心配せる人有れど女將が居る以上無闇と手を出し給ふ勿れと云へは大けさなれど餘り氣にさるゝほどの者に非らずと忠告申上ぐ▲花月の豐子肺患に掛り治療しつゝ有るに中折帽を目深に冠り トンビの襟高く立てゝ毎夜忍ひ給ふは越前の守と見たは贋目か▲井門の權助が妾も惡ひのですけれ共色男に金と力の無いのは京城計りではない二千五百六十有餘年建國の昔よりなりと日の出町のまだ先きの橋を渡つて左手に妾を隱すは何の修業か開きたい者あり權ちやん嬶ノロを一つ聞きまへうかな▲政子と云へは井門の御大將色が白ふて長顔で漆の樣な黑髮のふさ〳〵しいまア宜い姐さんねと云いたいけれ共モ一道樂も大低れ嫌やに爲つたでしよう小し確乎しなはれな内を外での合與きはチーンと分つてまつせ▲仇吉と來た日にア道切れぬ花はひく酒は呑ひれ社に醉拂ふと云ふても仇ツつほい妾と奥行の短い心とは可愛くて捨てられぬ所が有ると守屋の主人が云つたがしら▲秀子は掬翠の各妓の一人と云へば大仰なれどアマ〳〵陸軍部内で名の知れたもの某代議士妾腹の兒なれど故有つての此稼業良支部の事務某殿が可愛がつて居られるとのことなり▲度支部の云へばケンちやん此節はニンキの五郎はどうなすつた餘り薄情になさるとた爲めが惡い妾だつて玩弄物ではないよと五郎の怨みは一方でないようです

●巷のいろ〳〵

旭町居留海老原正平（三十）は嘗て南部陶洞金春石に十錢の煙草を借り居りたるに拘はらず之を支拂はざるのみか去る一日午後五時頃更らに煙草を貸して呉れと申込みたるが春石は前貸金ある故貸すこと能はずと拒絶したる處正平は酒氣を帶び居たることゝて非常に立腹し手等及びステッキを以て之れを亂打せんとしたるに依り附近の韓人馳せ付け却て正平に暴行を加へ間數有樣なるより正平の友人吉木某は正平を屋内に連れ込みたるも正平は中々承知せず廻丁を持ちて再び春石の許に到らんとするより吉木は又も之れを奪ひ且韓人朱仁春等が暴れ廻る正平を取押へ南部署へ連れ來りたるを以て以後將來を戒めて放還したりと▲長崎縣平民當時本町八丁目居住理髮業柿田清吉（三十）は二月二十三日自宅前路の掃除を命ぜられながら之れを爲さ

●京城監獄署鐘路出張所監房其他修繕及模樣替工事

右三月九日入札ニ附ス詳細ハ二日以後ノ官報又ハ當所ノ掲示ヲ見ヨ但書留郵便ニテ入札ノ者ハ營業證明書、經歷書、保證金共送附ノ事

建築所

●警視廳構内火見櫓及同梯子新設工事

右三月九日入札ニ附ス詳細ハ二日以後ノ官報又ハ當所ノ掲示ヲ見ヨ但書留郵便ニテ入札ノ者ハ營業證明書、經歷書、保證金共送附ノ事

建築所

●學部次官々舍積込ストーブ新設工事

●農商工部次官々舍積込ストーブ新設工事

右三月十九日各別ニ入札ニ附ス詳細ハ三日以後ノ官報又ハ當所ノ掲示ヲ見ヨ但書留郵便ニテ入札ノ者ハ營業證明書、經歷書、保證金共送附ノ事

建築所

▲無料紹介欄▲

人事部

教師　法律事務に心得あり年齢二十三歳在社（一七〇）

簿記に心得あり会社官廳を望む年齢二十六歳履歴書在社（一七二）

物理學校及中學校卒業の者教師に教授度地方行にても宜敷俸給不論昨年一月現役滿期下士員に雇はれたし可成は韓國御官省の事務員を望む履歴書は何時にても持參姓名在社（一七三）

店員　教名職工　教名募集　京城御成町　岡本染色工場（一八二）

小學教員免許狀有る者教員經驗有る良家の家庭教師を望む履歴書御望次第送附す姓名在社（一八二）

教員　免狀有る者教育事業に經驗有り韓人兩班の日語教師を望む委細は面談姓名在社（一八三）

年齢二十五中等教育有り煩雑多忙なる事務に從事したる唯明哲なる頭腦を有する者や至極達筆ならず稍文章に長ず履歴書面談何にても不苦姓名在社（一八四）

用達　給料望まず雇はれたし（一八五）

求職業　友人歳二十才普通教育あり家外國商館に勤め商店及會社事務員に傳われたし但會話に心得あり姓名在社（一八六）

店員入用　二十才以下にして身元保證人ある者　明治町一　西山商店（一八七）

貸間　二階六疊二間床間押入付　至急貸したし　京仁商會（一六一）

雑貨　見切品見世仕舞品及諸道具其他不用品何でも買入ます　旭町七丁目　旭町競貴所（一六二）

賣家　大和町三丁目遊廓裏道川端地坪約五十坪瓦葺造作付四軒建長家平家賣却致度　赤門岡（一六八）

貸間　旭町便利の場所に時付上等貸間あり高等官亦會社員向御希望の方は電話六五九番に御紹介被下度候（一六九）

旭町一丁目山の手にて風景絶佳の土地建物付にて譲り度し（姓名在社一七五）

鳥致院近傍にて田畑二十会町歩納家二棟農具各種小作又は適渡しの相談に應ず姓名在社（一七七）

貸家　京城明治町二丁目所在二階建五間半貸十五圓（廿圓、卅五圓）水便利也明治町角藤田合名會社貸家係（電話一三〇）

貸地　龍山奇坡契（彈藥倉庫横）千五百坪便利貸附仕候風景絶佳住宅向京城北米倉町一丁目　多田質店（八〇）

廣告

▲清潔の下宿▲
客室の清潔と調理の美味と御扱の懇切とを特色として下宿營業仕候間賑々敷御投宿の程御願申上候
壽町二丁目十番戸横小路（元花屋跡）　かめ屋

▲懇切の下宿▲
京城南山町一丁目山手
辯護士　皆川廣濟　電話八五七番
京城廣通橋東南川邊
皆川法律事務所　電話六九七番

新德用燃料　無烟煉炭　特色　用途
火付善く火力耐久價格低廉　漸鑵、暖爐、竈用に適す
一周年德山海軍省煉炭所東隣
谷口無煙煉炭工場　京城特約店　京城濟國橋電話通　電話六〇三番
巳商會　韓國一手販賣　京城太平町二丁目
神田紙

診療開始
弊院曩きに類焼の災に罹り休業中の處這般南山町二丁目植村病院全部を譲受け二月一日より診療開始仕候
電話六七二番　南山町一丁目　植村病院跡　松岡醫院

米　東京火災海上保險株式會社
明治廿年創立資本金一千萬圓　代辨店　山口吳服店
日本國火災保險業の嚆矢　出張所　京城本町二の三　電話九番

東京の流行品は御望み次第
三越吳服店は十數年以來地方御得意様の御便宜を計り通信販賣の方法を設けゐ。されば手紙にて御注文被下ゐへば東京に於ける最新の流行品を適時小包郵便にて送付可申上ゐ。一度御注文被下ゐて、如何に迅速に如何に鄭寧に御望みの品を求め得らるゝかを試し被下度ゐ。

地方御注文の秦は御一報次第御送呈可申上候
三越吳服店は日本に於ける唯一のデパートメントストアに御座ゐへば吳服太物は申すに及ばず。洋服、西洋小間物、化粧品、時計、指輪、鞄、靴、文房具、玩具、履物、櫛、笄類など流行品は勿論のこと。日用品を種々網羅致し居れ故に御便利此上もなし。何卒多少に拘らず御用命被下様願上ゐ。

御好の必要品は御注文次第
三越吳服店
東京日本橋區駿河町　振替貯金番號東京三〇〇番

商標
元祖　人參煉製飴　大函七十五錢　中函五十五錢　小函四十五錢
京城鳳炮堂製
日本への土産としてよい菓子
滋養菓子　朝鮮名産定價
この商標なきものはにせもの
發賣元
京城龜屋商店　同松屋商店　同龜屋支店　同大和軒　仁川澁谷商店　同類原商會　平壤龜屋支店　同龍榮堂　安東縣龜屋支店　水原中島商店

純良　乳
牛乳元祖　平山牧場　京城大黒町一丁目　電話百三十三番

美術書畫　襖、壁、天井張　京城蓬町一丁目　桂萬吉

株式會社　第一銀行韓國總支店
電話番號
第一番國庫部、發行部、營業課、當直用
第三番國庫部、發行部、營業課用
第六番支配人、調査部、文書課用
第六二番用度係、分析所用
第三三二番臨時建築部用
長
東京市日本橋區兜町
内地支店　東京出張所
本韓國支店　大阪出張所
仁川支店　京仁出張所
清國出張所
右の外内外各地重要なる場所には爲替取引先あり營業事務に關する御用向は當店營業課長に御相談被下度候

會席御料理
富士見樓　本町八丁目

建築業　京城本町七丁目別府湯
中川卯之助　電話六九一
多年の經驗にて建築の完全を期し料金は便宜御相談可申候也

特約販賣店
仁川本町四丁目
仁川海岸通二丁目
釜山本町二丁目
京城本町三丁目

各位愈々御繁榮大慶至極に奉存候今般弊社の出張所を當國に設け旗票と稱する最上等石油を輸入し精々廉價に販賣致し候間御試の上精々御請求の程偏に幸願候　敬白
ライジングサン石油株式會社
韓國出張所
仁川英油組合
釜山英油組合
京城英油組合

精良石油賣出廣告
旗票石油は
光力強度鮮明なり
容器美麗堅固なり
容量充滿なり
無色透明なり
臭氣極少なり

特約販賣自製
醤油　味噌　漬物製造元
大上商店　京城本町五丁目　（電話二五一番）
和洋酒、回精酢、穀物麺類、鉛茶、鑵詰、乾物荒物食料雑貨、ビール、米糧、壷辛各種特約販賣
尚御望に依り商品切手調進仕候

開業
ゴム印諸印章彫刻及有版印刷廣告の爲めに特にゴム印はアルミニューム式赤色ゴムを用い木印同一の價格にて大勉强仕候　京城旭町一丁目歌舞伎座前　武田耕玉堂

日本郵船株式會社
滊船出帆廣告
仁川海岸通　郡回漕店　電話三九番
●大連行（船客御斷）　新潟丸　二月　日午後五時出
●釜山長崎門司神戸行　山東丸　三月　十三日後三時出
●大連、太沽、牛莊行　高砂丸　三月　十八日後一時出
●大連、大沽行　山東丸　三月　月前五時出
●大連、太沽行　酒田丸　三月　四日午出
●釜山出帆、元山、清津、浦潮行　上川丸　一月二十四日
御乘船ノ際ハ税關波止場ヨリ本船迄送迎船ニテ可申候送迎船ハ本船出帆ノ約五十分前ニ船解纜ノ準
●新聞料　●責任負　●發行所　京城新報社